

平成25年度 事業実施報告

【姉妹友好都市交流事業】

No.	事業名	実施内容
1.	ジュニア大使受入事業	<p>(1) 米国・ニューブランズウィック市 (日下部・グリフィス学術・文化交流基金の助成を受けて実施) 期 間：5月27日(月)～6月1日(土) 受入人数：ジュニア大使児童(男子3名、女子2名)、引率者2名 訪問学校：旭小学校、さつき児童館</p> <p>(2) 中国・杭州市 期 間：8月1日(木)～8月7日(水) 受入人数：ジュニア大使児童(男子4名、女子6名)、引率者3名 訪問学校：足羽高校、北陸高校・中学校</p>
2.	ジュニア大使派遣事業	<p>姉妹都市米国フラトン市へ福井市の中学生をジュニア大使として派遣した。 応募者数： 89名(16校) 派遣人数： 13人(中学生10人(9校)、引率3人) 事前研修： 4回</p> <p>派遣日程： 平成26年3月19日(水)～26日(水) 6泊8日 宿泊先： ホームステイ5泊、ホテル1泊 交流内容： 市役所表敬、市内施設視察、学校訪問 他 帰国報告会： 平成26年4月10日(木) 市役所本館</p>
4.	姉妹友好都市青少年作品交流事業	<p>姉妹友好都市青少年相互の文化作品の交流を促進し、青少年の交流と国際理解を深める。</p> <p>(1) 「全米姉妹都市インターナショナル中高校生絵画展」 第25回福井市コンクール 【今年度の絵画展のテーマ】 「Connect globally, thrive locally ～つながろう世界と、育てよう地域を～」</p> <p>応募数： 41点 高校生 6校 21点(男1点 女20点) 中学生 2校 20点(男3点 女17点)</p> <p>入選作品：最優秀賞2点、優秀賞2点、特選2点、入選9点 (福井市コンクール審査会を2月5日(水)に実施)</p> <p>入賞者授賞式： 2月20日(木) 福井県国際交流協会 第3会議室 入賞作品展示： 福井県国際交流会館1階 及び「ふく+」</p> <p>(2) 「天眼杯」中国・杭州市の国際少年児童漫画大会 ①第8回「天眼杯」中国国際少年児童漫画大会 授賞式 日 時：9月13日(金) 16:30 ユアーズホテルフクイ 受賞者：特等賞1名、金賞9名</p> <p>②第9回「天眼杯」中国・杭州市の国際少年児童漫画大会 テーマ「馬の物語」「夢」「(遥かなる)シルクロードを越えて」 「(地球温暖化で)だんだんあつくなってきて・・・」 募集期間 2月3日(月)～2月28日(金) 応募数 114点(小学2校23点、中学6校55点、高校4校36点) 3月11日 杭州市へ発送</p>
5.	姉妹友好都市市民訪問団受入事業	<p>本市友好都市韓国水原市からの市民訪問団を受入れを計画したが、実現しなかった。</p>
6.	福井市民訪問団派遣事業	<p>本市友好都市韓国水原市への福井市民訪問団を募集したが、応募者が少数のため訪問団を編成できず、派遣を中止した。</p>

【多文化共生交流事業】

No.	事業名	実施内容
1.	外国籍児童生徒サポート事業	<p>(1) 外国籍児童生徒への日本語指導ボランティア派遣 派遣回数：857回 (対象児童生徒21名 日本語指導ボランティア16名)</p> <p>(2) 通訳ボランティア派遣 派遣回数：79回 (対象児童生徒12名 通訳ボランティア5名)</p>
2.	交流型日本語教室事業	<p>日本人市民と外国人市民が日本語で気軽に交流し、情報交換や意見交換を行う「しゃべり場」を開催した。 回数：22回 参加人数：外国人155名、日本人211名、計366名 会場：旧春山保育園</p>
3.	市民対象多文化共生推進事業	<p>市民が多文化共生社会の在り方を考える機会として楽しく学べるセミナー等を開催した。 (異文化理解市民教室事業との共同開催)</p> <p>第1回 12月14日「やさしい日本語で祝おう！クリスマス」参加者：52名 講師：多文化共生マネージャー全国協議会 時光</p> <p>第2回 1月18日「日本と外国の学校生活を比べてみよう！」参加者：43名 講師：多文化共生アドバイザー 阿部一郎</p> <p>第3回 2月22日「外国人が見る、ホッと福井のCool Japan!」参加者：49名 講師：アニメスペシャリスト グレグ・ワーナー</p>
4.	生活者支援日本語教室事業	<p>文化庁の助成を受け、生活者としての外国人市民が、生活に密接した文化、習慣、ルールなどを学ぶことを通して、日本語を身につける場を提供した。 回数：30回 参加者人数：外国人183名 日本人194名 計377名 会場：旧春山保育園</p> <p>シンポジウム (第3回多文化共生セミナーとの共同開催) 2月22日「外国人が見る、ホッと福井のCool Japan!」 グレグワーナーさんから、日本、福井の魅力、多文化共生の必要性を語ってもらい、在住外国人によるパネルトークを通じて、住みやすいまちづくりのためにお互い何ができるかを話し合った。</p>
5.	外国人児童生徒サポーター研修事業	<p>日本語指導ボランティア及び通訳ボランティアを対象とした研修や教材の研究・開発など実施した。</p> <p>第1回 5月9日～7月9日 日本語指導ボランティア新任者研修 新任者3名 日本語指導視察、勉強会、日本語指導実習を行った。(4回開催)</p> <p>第2回 7月11日 「外国籍のこどもへの日本語指導について」参加者：22名 講師：日本語講師養成講座講師 船見和秀</p> <p>第3回 1月18日「日本と外国の学校生活を比べてみよう！」参加者：43名 講師：多文化共生アドバイザー 阿部一郎 (第2回多文化共生セミナーとの共同開催)</p> <ul style="list-style-type: none"> 夏休み日本語補習クラス 7月26日、28日、8月9日 外国にルーツをもつ子供を対象に、東安居公民館、旧春山保育園で日本語の補習クラスを行った。 参加者数：計9名 海外の学校生活に関する壁新聞の作成 韓国の壁新聞を作成し、市内小中学校へ配布した。 日本語指導カリキュラムの作成 40回指導カリキュラムを作成した。
6.	技能実習生日本語学習支援事業	<p>外国人実習生受入団体連絡協議会と協力し、実習生の日本語学習のワークショップを開催した。 回数：13回 参加実習生：313名 日本語指導ボランティア：62名</p>

7.	地域交流促進事業	<p>公民館などの社会教育施設、福祉施設、児童館等での集まりに在住外国人ボランティアを講師として派遣した。 派遣回数： 30回（30カ所） 外国人講師： 44名（13カ国） 参加人数： 子ども619名、大人730名、計1,349名</p>
8.	異文化理解市民教室事業	<p>在住外国人ボランティアによるワークショップや市内施設を利用したイベント等を実施した。</p> <p>第1回 4月14日「聴こう、叩こう、サムルノリ」 旧春山保育園 27名 水原市からの、韓国伝統芸能サムルノリの公園団来福に伴い、参加者を募りサムルノリを演奏体験した。</p> <p>第2回 6月16日「スポーツ交流」 ふくい健康の森 39名 福井市民と在住外国人を募り、スポーツを通して国際交流を行った。</p> <p>第3回 7月24日「夏休み企画世界一周の旅に出よう！」旧春山保育園 52名 小学生を対象に、世界7カ国からの在住外国人との異文化交流を行った。</p> <p>第4回 10月5日「スポーツ交流」 ふくい健康の森 39名 福井市民と在住外国人を募り、スポーツを通して国際交流を行った。</p> <p>第5回 12月14日「やさしい日本語で祝おう！クリスマス」 （第1回多文化共生セミナーとの共同開催） 講師 時光氏を招き、外国人が理解しやすい日本語を学んだ。</p>
9.	市民活動促進事業	<p>(1) 市内で活動する市民団体の優れた事業に対し、経費の一部を助成した。 募集期間 平成25年5月1日（水）～5月31日（金） 応募件数 4件 助成団体 3団体（6月13日の選考委員会で決定）</p> <p>① 団体名： アースリンク 事業名： 外国人と日本人のための国際理解講座</p> <p>② 団体名： Monimoni 事業名： 語学学習を通じた相互理解促進事業</p> <p>③ 団体名： 清明国際交流クラブ 事業名： 清明ワールドフェア</p> <p>(2) 韓国水原市「華城文化祭」への公演団派遣 選考団体とは別に水原市国際交流センターからの招聘により公演団を華城祭に派遣した。 期間： 9月25日（水）～9月29日（日） 派遣者： 不死鳥太鼓7名 引率者1名（協会事務局職員）</p>
10.	語学文化講座	<p>国際理解を深め、地域の国際化を推進するため、市民に諸外国の言語と文化を学習する機会を提供した。</p> <p>英語： 20回 330名 スペイン語： 10回 80名 韓国語（料理教室）： 5回 85名</p>
11.	在住外国人の福井学習事業	<p>外国籍市民を対象に、福井の伝統文化の体験や施設紹介を実施した。</p> <p>回数： 2回</p> <p>11月30日「蕎麦打ちとしめ縄作り」 おさごえ民家園にて、蕎麦打ちの体験としめ縄作りを行った。 参加者： 外国人15名、日本人13名 計28名</p> <p>3月8日「外国人の防災・避難所訓練」 参加者： 外国人34名 日本人13名 計47名 災害時に地域で動ける外国人を育成するため、防災・避難所訓練を行った。</p>
12.	災害時多言語支援事業	<p>鯖江市、越前市、福井市の3協会合同の事業として「防災プラス多文化共生」～地域防災を外国人市民との共生の視点に立って考える～をテーマに、福井県国際交流協会の助成を受け、研修会等を開催した。</p> <p>第1回 8月31日（土） 福井県国際交流会館 参加者39名 第2回 12月11日（水） さばえNPOセンター 参加者21名 第3回 12月18日（水） さばえNPOセンター 参加者19名</p>

13.	TOEIC公開テスト開催支援事業	英語力の測定において世界的に評価の高いTOEIC公開テストを福井市で開催するため、福井大学と協力して公開テスト実施事務の一部を担当した。 公開テスト回数： 6回 担当事務：会場責任者・試験官等の確保と教育、当日会場運営、実施報告等
-----	------------------	---

【その他の事業】

No.	事業名	実施内容
1.	会員等研修事業	<p>(1) 事業見直し研究会 開催日：8月24日（土） 講師：多文化共生アドバイザー 阿部一郎 SWAT分析の手法を取り入れた事業の見直し作業を行った。</p> <p>(2) 会員向け講座 ①旅行英会話 8月22日（木） 10名 講師：前田 ユリ子 ②ラオスについて 11月23日（土） 21名 講師：奥村 祥子</p> <p>(3) 北陸都市国際交流連絡会総会及び研修会 開催日：7月5日（金）・6日（土） 参加者：57名 北陸三県内の国際交流団体で結成された連絡会の総会及び研修会に参加した。</p> <p>(4) 一般社団法人設立祝賀会及び会員意見交換会 開催日：6月10日（月） 参加者：38名 中国人実習生による日本語スピーチ、異文化理解市民教室事業体験を行った。</p>
2.	広報紙発行・情報発信事業	<p>(1) 広報紙「fciaだより」の発刊 年3回（7月10号、10月11号、3月12号発行）</p> <p>(2) 「福井国際フェスティバル（福井県国際交流協会主催）」への参加 開催日；10月27日 福井県国際交流会館</p>